

習問題解答」欄、その他、どこを見てもらっても、しぜんにわかってもらえよう。

五 文法に限らず、君たちの思考作用のすべては、口語によってなされるのであるから、口語こそ、いっさいの学問の基礎であり、「口語」の理解のうえに立ってこそ、「文語」の理解がいつそう正確となるのである。近年、大学入試や就職試験に、口語文法の出題が目だつてふえてきたのも、そのためである。

六 文法の学問は、理化や数学のような自然科学ではないが、接続語の語尾が一字ちがうことによって、品詞や語義が一転するといふやっかい千万な精密科学であるから、文法の学習は、成長期にある君たちの頭脳の訓練には、うってつけの学問といつてよい。文法の成績優秀者の多くが、同時に理数科の成績優秀者である事実も、このことを証明するであらう。したがって、文法の学習は、文法のためだけではなく、論理的、推理的、科学的頭脳の訓練に、大いに役だつことを、あらためて認識してほしいと思う。

七 この本で学ばおそらく全部の諸君は、今まで夢うつつで学んでいた口語の助動詞がはつきりとわかるようになるだろう。できたら、この機会に、「文語助動詞編」もぜひ読んでくれたまえ。「口語」と「文語」を切りはなさず、いつも対照的に理解してゆくことが、君たちの文法学習面に大きなプラスとなることを、わたしは保証する。

この本に疑問のところがあったら、発行所あてに「往復はがき」の質問書を送ってくれば、著者が責任をもって返事をあげます。

昭和三十八年七月

慶野正次 するす

目次 (詳細ハ巻末「索引」参照ノコト)

一 助動詞とは、どんな言葉か……………	二五	5 無活用型……………	三三
二 活用のある付属語……………	二五	注意(六)——う・よう・まい・無活用	三三
注意(一)——文節・ない(形容詞・助動詞)・		型ト助詞トノ関係……………	三三
活用ノ無イ付属語……………	二六	四 動詞以外につく助動詞……………	三三
三 助動詞の活用のしかた……………	二七	注意(七)——英語ノ助動詞ト国語ノ助	
1 動詞活用型……………	二七	動詞トノチガイ……………	三三
注意(二)——活用ノアル付属語・下		五 助動詞の接続と、その学びかた……………	三三
1 活用型・五段活用型……………	二八	未然形につく助動詞……………	三三
2 形容詞活用型……………	二九	1 れる—受身・可能・自発・尊敬(動詞	
注意(三)——ない・たい・らしい……………	二〇	ラ行下一段型)……………	三三
3 形容動詞活用型……………	二〇	A 受身……………	三五
注意(四)——だ・そうだ・ようだ……………	二〇	活用……………	三五
4 特殊活用型……………	二〇	注意(八)——「受身」ト「受動」・文語	
注意(五)——た・ます・ぬ(ん)・です……………	二〇	ト口語ノ受身ノチガイ・	
そうです・ようです……………	二〇	「非情の受身」「迷惑の受	

身・英語ノ受身ト国語

ノ受身ノチガイ……………三六

B 可能……………三七

注意(九)―可能動詞ト可能助動詞・

「可能」ト「勢相」……………三七

C 自発……………三六

注意(一〇)―可能動詞ト自発動詞・

「自発可能」……………三六

D 尊敬……………三六

注意(一一)―サ変ノ未然形ト助動詞ノ

接続……………三六

注意(一二)―あられる・あられもな

い・であられる・見れ

る・寝れる・取れる・知

れる……………三〇

2 られる―受身・可能・自発・尊敬動

詞ヲ行一段型……………三三

A 受身……………三三

活用……………三三

注意(三)―ろノツク命令形・よノツ

ク命令形……………三三

B 可能……………三三

活用……………三三

注意(四)―書けるト書かれる・乗せ

られるト乗せれる……………三三

C 自発……………三三

活用……………三三

注意(五)―案じるト案ずる……………三三

D 尊敬……………三三

活用……………三三

接続……………三三

注意(六)―写されるトお写しにな

る・お来になるトいらっ

しゃる・お見えになるノ

お・未然形ノ判別法・五

段トサ変ニ活用スル動

調・上一段トサ変ニ活用

スル動詞・愛されるト愛

せられる……………三七

「れる」「られる」の見わけかた……………三七

活用形の見わけかた……………三〇

注意(七)―サ行五段動詞ト音便形……………三二

注意(八)―助動詞ノようト接尾語ノ

よう・来ようト来よう……………三二

注意(九)―連用形ノ判別法……………三三

注意(一〇)―終止形ト連体形ノ判別

法・そうだ(縁邊・伝聞)ノ別……………三三

練習問題(一)……………三四

せる―使役(動詞ヲ行一段型)……………三四

活用……………三四

注意(一一)―助動詞ノせるト、乗せる・

見せる・伏せるノせる……………三六

接続……………三六

注意(一二)―着せる・似せる・見せる……………三六

ノ語原・乗せるト乗らせ

る・遊ばせノせ・飛ばせ

るノせる……………三〇

4 させる―使役(動詞ヲ行一段型)……………三〇

活用……………三〇

接続……………三五

注意(三)―信ずるト信じる・未然形

ノ判別法・見させたト見

らせた・助動詞しめる……………三五

「せる」「させる」の見わけかた……………三五

注意(四)―勉強をさせるノさせる……………三五

活用形の見わけかた……………三五

練習問題(二)……………三六

う―推量・意志(無活用型)……………三六

A 推量……………三六

注意(五)―あろうトあるだろう・降

ろうト降るだろう……………三六

B 意志……………三六

活用……………六

注意(六)―うニ続く体言(あるうはず、あるうものなら)……………六

接続……………六

6 よう―推量・意志(無活用型)……………六

A 推量……………六

注意(七)―流れようト流れるだろう……………六

B 意志……………六

活用……………六

注意(六)―ようニ続く体言(しよ、うものなら、しよはずがない)……………六

接続……………六

注意(六)―降ってるノて……………六

「う」「よう」の見わけかた……………六

活用形の見わけかた……………六

練習問題(三)……………六

7 ない―打消(形容詞型)……………六

活用……………六

接続……………六

注意(三)―ないトあらぬ……………六

「ない」形容詞・助動詞の見わけかた……………六

注意(三)―静かでないノで・学校で……………六

ないノで・なさない、……………六

もつたいない、つまらぬ……………六

いノない……………六

活用形の見わけかた……………六

練習問題(四)……………六

ぬ(ん)―打消(特殊型)……………六

注意(三)―ぬトん……………六

活用……………六

接続……………六

注意(三)―あらぬトあらぬ・あらぬうわざ・しないトせぬ……………六

(せん)・ませぬトません……………六

「ぬ(ん)」の見わけかた……………六

活用形の見わけかた……………六

七 連用形につく助動詞……………七

練習問題(五)……………七

1 た―過去完了(特殊型)……………七

注意(四)―文語ノ「過去」ト「完了」・口語ノ「過去」ト……………七

「完了」・「どいたどいた」……………七

ノた・「わかったわかった」……………七

た」ノた・「笑った顔の……………七

写真」ノた……………七

注意(五)―行くト行く……………七

注意(六)―たト音便・死んだノだ……………七

活用……………七

注意(七)―仮定形ノ語尾からテ終ル……………七

助動詞(なら、そうなら、よ……………七

なら)ノ特例・「泣いたり、……………七

笑ったり」「学んだり、……………七

遊んだり」ノたり、だり……………七

活用形ノ覚エカタ……………七

接続……………七

「た」の見わけかた……………七

注意(三)―たノ仮定形ノ注意……………七

活用形の見わけかた……………七

練習問題(六)……………七

てる―存在継続(動詞タ行一下段型)……………七

注意(五)―てるトてている(ておる)……………七

注意(四)―てるトある、おる、いる……………七

いないトおつてない・て……………七

るト音便……………七

活用……………七

注意(四)―「降つてない」ノて・「降……………七

つてる」ト「降つとる」……………七

接続……………七

注意(四)―未然形ト連用形ノ判別法……………七

「てる」の見わけかた……………七

活用形の見わけかた……………七

練習問題(七)……………七

3

そうだ—様態(形容詞型)・そうです—丁寧な様態(特殊型)……………四〇

注意(四三)—そうであるノある……………四〇

活用……………四〇

接続……………四〇

注意(四四)—降らなそうだ・行きたそ

うだ・寒そうだ・おだや

かそうだ・なさそうだ・

よさそうだ……………四〇

活用形の見わけかた……………四〇

練習問題(八)……………四〇

たい—希望(形容詞型)……………四〇

活用……………四〇

注意(四五)—行きたくないノない・終

止形ノ判別法……………四〇

接続……………四〇

「たい」の見わけかた……………四〇

注意(四六)—冷たいト詰めたい……………四〇

5

注意(四七)—ありがたくトありがとう……………四〇

活用形の見わけかた……………四〇

練習問題(九)……………四〇

たがる—希望(動詞ヲ行五段型)……………四〇

注意(四八)—たがるノ語原……………四〇

活用……………四〇

接続……………四〇

注意(四九)—行きたくないノないト行

きたがらないノない……………四〇

「たがる」の見わけかた……………四〇

活用形の見わけかた……………四〇

練習問題(一〇)……………四〇

ます—丁寧(特殊型)……………四〇

活用……………四〇

注意(五〇)—ますトまする・ますれば

トますと(ましたら)……………四〇

接続……………四〇

注意(五一)—ますノ命令形(ませ・まし)

活用……………四〇

注意(五五)—まいニ続く体言(行く、まい

ものでもない・あろうことか、

あるまいことか)……………四〇

接続……………四〇

注意(五五)—まじ(文語)トまい(口語)・

未然形、連用形ノ判別法……………四〇

「まい」の見わけかた……………四〇

注意(五五)—行くまいト行かないだろ

う(行くのはよそう)……………四〇

活用形の見わけかた……………四〇

練習問題(一一)……………四〇

そうだ—伝聞(形容詞型)・そうです—

丁寧な伝聞(特殊型)……………四〇

注意(五七)—終止形、連体形ノ判別法……………四〇

活用……………四〇

注意(五八)—そうであるノある・「様

態」ト「伝聞」ノそうだ……………四〇

八

終止形につく助動詞

1 らしい—推定(形容詞型)……………二五

活用……………二六

注意(五二)—らしくトラしゅう・らし

ければトようなら……………二七

接続……………二七

注意(五三)—らし(文語)トラしい(口語)……………二八

「らしい」の見わけかた……………二九

活用形の見わけかた……………三〇

練習問題(一二)……………三〇

まい—推量、意志打消(無活用型)……………三三

A 推量打消……………三三

B 意志打消……………三三

3

注意(四七)—ありがたくトありがとう……………四〇

活用形の見わけかた……………四〇

練習問題(九)……………四〇

たがる—希望(動詞ヲ行五段型)……………四〇

注意(四八)—たがるノ語原……………四〇

活用……………四〇

接続……………四〇

注意(四九)—行きたくないノないト行

きたがらないノない……………四〇

「たがる」の見わけかた……………四〇

活用形の見わけかた……………四〇

練習問題(一〇)……………四〇

ます—丁寧(特殊型)……………四〇

活用……………四〇

注意(五〇)—ますトまする・ますれば

トますと(ましたら)……………四〇

接続……………四〇

注意(五一)—ますノ命令形(ませ・まし)

活用……………四〇

注意(五五)—まいニ続く体言(行く、まい

ものでもない・あろうことか、

あるまいことか)……………四〇

接続……………四〇

注意(五五)—まじ(文語)トまい(口語)・

未然形、連用形ノ判別法……………四〇

「まい」の見わけかた……………四〇

注意(五五)—行くまいト行かないだろ

う(行くのはよそう)……………四〇

活用形の見わけかた……………四〇

練習問題(一一)……………四〇

そうだ—伝聞(形容詞型)・そうです—

丁寧な伝聞(特殊型)……………四〇

注意(五七)—終止形、連体形ノ判別法……………四〇

活用……………四〇

注意(五八)—そうであるノある・「様

態」ト「伝聞」ノそうだ……………四〇

ノ活用形	二七
接続	二七
「そうだ」の見わけかた	二七
活用形の見わけかた	二八
練習問題(一四)	二八
九 連体形・体言・助詞につく助動詞	三〇
1 だ―断定(形容動詞型)・です―丁寧な断定(特殊型)	三〇
活用	三〇
注意(五七)―であるノある・らデ終ル	三〇
仮定形	三一
接続	三一
注意(六〇)―行くですト行くだ	三一
「だ」「です」の見わけかた	三一
活用形の見わけかた	三二
練習問題(一五)	三二
2 ようだ―比況・推定(形容動詞型)・ようです―丁寧な比況、推定(特殊型)	三三
比況	三三
推定	三三
注意(六二)―ようであるノある・ようだトみたいだ・ようですトみたいです	三三
活用	三三
接続	三三
注意(六三)―終止形、連体形ノ判別法	三三
ようだノ続く助動詞・ようね(ようよ・ようき)	三三
「ようだ」「ようです」の見わけかた	三四
活用形の見わけかた	三四
練習問題(一六)	三四
一〇 助動詞の総合練習問題(一七)	三四
一一 練習問題解答	三四
付録	三五
1 文法覚え歌(文語)	三五
2 五十音図・いろは歌	三五

口語動詞活用表	二五
文語動詞活用表	二五
口語形容詞活用表	二六
文語形容詞活用表	二六
口語形容詞活用表	二六
文語形容詞活用表	二六
口語形容動詞活用表	二六
文語形容動詞活用表	二六
口語助動詞活用・接続表	二六
文語助動詞活用・接続表	二六
口語助詞接続表	二六
文語助詞接続表	二六
索引	二六

わち、「食べない」の「ない」は助動詞だから、「なかる」（未然形）・「なかつ」（連用形）・「なく」（同上）・「ない」（終止形）・「なけれ」（假定形）のように変化する。その一つ一つの変化形が活用形である。

活用のある付属語と言うのは、活用のある自立語（角言）に対する言葉であって、それだけではなんの意味を表わしているのかわからず、文節（↓注意①）をつくることもできない言葉のことである。すなわち、自立語である用言（動詞・形容詞・形容動詞）は、言い切りの形（終止形）になおせば、「行く」（動詞）・「高い」（形容詞）・「静かだ」（形容動詞）のように、それだけでだいたいの意味もわかるし、文節をつくることもできるが、「食べた」・「食べない」・「食べたい」・「食べるそうだ」の「ない」（↓注意②）・「たい」・「そうだ」を、それだけ切りはなして考えてみると、なんの意味かわからない。そう言う言葉が付属語（↓注意③）である。

注意 一 ①アル文ヲ、自然ノママ、デキルダケ多ククギッテ発音シタ場合ノ、一クギリノ単位ヲ文節ト言フ。

例一(イ) あの山は高い。

(ロ) ゆうべ、ぼくは 日記を つけないで 寝た。

右ノ傍線ノ部分が一文節デアル。コノヨウニ、文中ノ付属語ハ、上ノ自立語ニ付属シテ一文節ヲツクル。

②ないニハ、助動詞ト形容詞トガアル（↓七一頁）。

例一(イ) あの人には、子どもがない。

(ロ) 彼は、ちかごろ、すこしも本を読まない。

右ノ(イ)ノないハ、「有る」ニ対スル「無い」（存在シナイ）意味デ、ソレダケデ意味ガ

ワカルカラ自立語ノ形容詞ダガ、(ロ)ノないハ、動詞ニ付属シテイル助動詞ダカラ、上ノ動詞（読ま）ヲ除イテシマウト、「…本を ない」トナッテ意味不通トナル。

③付属語ニハ、活用ノ有ルモノト無イモノトガアル。活用ノ有ル付属語ガ「助動詞」デアリ、彼はノはや、本をノをノヨウニ、活用ノ無イ付属語ガ「助詞」デアル。

### 三、助動詞の活用のしかた

助動詞の活用には、1 動詞の活用と同じように活用するもの（動詞活用型―略シテ「動詞型」）・2 形容詞の活用と同じように活用するもの（形容詞活用型―略シテ「形容詞型」）・3 形容動詞の活用と同じように活用するもの（形容動詞活用型―略シテ「形容動詞型」）・4 以上のどれにも属さない特別の活用をするもの（特殊活用型―略シテ「特殊型」）・5 全く語形の変化するもの（無活用型）の五種類がある。つぎに、この五種類を具体的に説明してみよう。

#### 1 動詞活用型

たとえば、(イ)受身の助動詞「れる」（↓二五頁）や、(ロ)使役の助動詞「せる」（↓四六頁）は、

	未然形	連用形	終止形	連体形	假定形	命令形
(イ)	れ	れ	れる	れる	れれ	れろ(れよ)
(ロ)	せ	せ	せる	せる	せれ	せろ(せよ)